

# たくさんの方が 集った

## 暮らしのくふう フェスティバル

### ～第2回平野区福祉機器展～

区社協だより

大阪市平野区社会福祉協議会  
〒547 大阪市平野区背戸口3丁目8番19号  
平野区役所内  
☎06-702-3331



手にとってもらい、丁寧に説明を。

昨年秋に第一回目の福祉機器展を開催しましたが、今年度は、その経験をもとに、より幅広い情報を提供するため、さまざまな内容を盛りこんだフェスティバルとして開催しました。

介護用品や日常生活用具、改良衣料などの展示をはじめ、ステージや映画、相談、バザー、作品展示などのコーナーを設けました。

十一月十七日(金)、十八日(土)の両日、今年八月末にオープンしたばかりの、コミュニケーションプラザ平野において「暮らしのくふうフェスティバル」を開催しました。

### みんなの手でつくった。

このフェスティバルの開催にあたって、多くの関係機関、団体、企業、ボランティア・グループ、作業所等の皆さんに参加していただきました。各コーナーは、それぞれ工夫を凝らしたものであり、丁寧に説明したり、手にとって試してもらったり、長時間話しこんでいる姿も見られました。バザーや絵画等の作品出展での参加もありました。また、施設からは、資料の提供をしていただいたり、PRにも協力していただくなど、多くの人々の手で創ったフェスティバルでした。



<音楽でコミュニケーション>  
大ぶろしきを広げて、みんなで波を起こします。

### いろいろな楽しみ方があった。

見るだけではなく、体験できることもたくさんありました。

牛乳パック、フィルムケースを使った小物作りや新聞紙を使った簡易器作り、チャレンジしたり、血压チェック、体脂肪チェックで健康を見直したり。また、ステージプログラム「音楽でコミュニケーション」では、参加者が輪になって、音楽に合わせて体を動かしながら楽しんでいました。

〈MENS改良衣料ファッションショー〉  
仲良くペアで、手作りのねまきを紹介。



自動消火器のしくみがよくわかります。



### 映画に泣いた。

二階では、映画「パッチンして！おばあちゃん」の上映がありました。全身麻痺になったおばあちゃんが、まばたきによってコミュニケーションをとる、ボランティアの輪が広がっていくという話で、感動を呼んでいました。



<おむつ漫才>  
突然会場からモデルが登場(中央)。巻きスカートの下にはおむつが。

### 暮らしに役立つ工夫があった。

道具を使うことで、ひとりではできなかったことができるようになったり、より安全にできるようなったりします。ちょっとした工夫で、自分で作れるものもあります。そんなことを、目で見たり、実際に使ってみたりすることによって実感し、家でも工夫してみよう、と思った方も多かったようです。



<移動入浴サービス実演>  
「かゆいところはないですか」といつも通りに。

### おむつ漫才に笑った。

「ちょっと失敗したらすぐおむつ」、「おむつなら何でもいい」というのではなく、TPOに合わせておむつを選ぶ、というテーマをわかりやすくおもしろく、漫才にしてみました。会場からおむつをしたモデルも登場し、笑いが起こりながらも、皆さん真剣な眼差しでした。

### 出会いがあった。

フェスティバルを通して、スタッフや来場者を含め、多くの人が出会いました。「うちのお母さんに、こんな便利なものがあつたんだ」という、福祉機器との出会いもありました。人の輪が、情報の輪が、どんどん広がっていく機会になれば、と思います。

### 参加者の声

(アンケートより)

#### ◆福祉機器の展示について

・あまり知らなかったが、いろいろな種類があることに驚いた。  
・施設やサービスについての情報が得られた。  
・簡単に自分でも作れるものが参考になった。  
・実際に触ってみて、なるほど便利だと思える物がたくさんあった。

#### ◆映画「パッチンして！おばあちゃん」について

・主人の親を病院で看護したが、夜が大変だった。頭ではわかっていても、なかなか映画のようにできない。  
・ボランティアと病院の対応のあり方について考えさせられた。  
・病人にとっても、いろいろな人と出会うことは大切なことだと感じた。

#### ◆その他、ご意見、ご感想

・多くの人が、特に若い人や子ども達にも、もっと参加してほしい。  
・学校においても福祉教育が充実していくことを願う。  
・さまざまな企画をしてほしい。

#### △今回見逃した方は、来年度ぜひご参加ください。

また、ご意見、ご希望などをお寄せください。



さわやかな秋晴れの二日間でした。



# 子どもの家事業の巻

女性の就業率が高くなり、また核家族化により、子どもが学校から帰っても、誰もいない家庭が増えています。また独りっ子も多く、学校以外で他の子ども達、特に年齢の違う子ども達と接する機会が少なくなっているようです。

「子どもの家」は、放課後や休みの日に子ども達が自由に利用できる場で、小学一年生から六年生までが一緒に勉強したり遊んだりしています。



## 行事

おやつ作りや料理教室、クリスマス会、野外活動などのさまざまな行事も計画されています。十一月は、どちらの子どもの家も、十九日に行われた「子どもカーニバル」への出場のため、ダンスの練習や衣装作りに取り組んでいました。

その他、平野南では、先生を招いて工作教室を、平野西では、年一回クルーシングへ行く等しています。年齢の違う子ども達が同じことをするのは、難しいこともありませんが、その中二つの地区社協で、地域の会館を利用して行われています。で、たすけ合うことを学ん今回は、この二つの「子どもの家」を紹介しましょう。



## 目的・概要

地域の小学生を対象として、子どもの健全な育成を図る目的で、地区社会福祉協議会が開設しています。遊びを通して情操を豊かにするとともに、異年齢児の相互のふれあいにより、社会性を育てていきます。

三名の指導員が交代で、常時二名ずつ、経験を生かし子ども達と遊ぶことを主体に指導にあたっています。

## 指導員よりひと言

○ 高学年の子どもが低学年の子どものめんどうをみるというような秩序が自然に生まれているように思います。

○ 最近、塾などで忙しく、時間に追われている子どもが多いように感じます。のびのびと育ってほしいと願っています。

○ 地域の中に複数の小学校があるので、他の学校の子ども達とも交流し、友達の輪を広げていける場になればよいと思います。

○ 保護者の方達も「子どもの家」の活動に関心をもって、気軽に見学に来たり、行事等には積極的に参加したりしていただきたいです。どこにか、気軽に来てみてください。



みんなで作ったちしずしをにぎやかにいただきます。

## 訪問看護ステーション "のぞみ"スタート!

平野区初の

訪問看護ステーションは、国の計画により、各地に設置が推進されているもので、平野区においては初めて、松井記念病院（加美西二一三五）に併設され、平成八年一月よりスタートすることになりました。その概要について、質問形式で説明しましょう。

訪問看護を受けるのはどのような人ですか？



病气やけが等によって、家庭で寝たきりやそれに近い状態の人です。

サービスを受けるには？

かかりつけの医師または看護ステーションへ申し込んでください。かかりつけ医師の指示を受けてからサービスがスタートします。

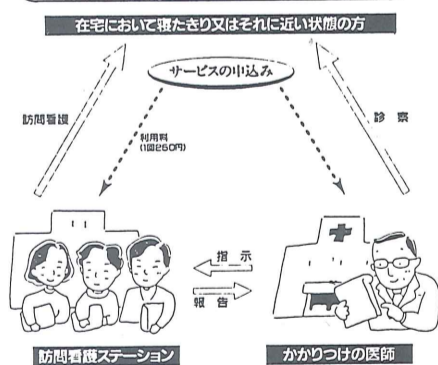
診てもらおう医師が変わるので？

かかりつけ医師は変わりますが、診察をひき続き受けながらサービスを受けることができます。

サービスの内容？

症状の観察、清拭・洗髪・床

## 訪問看護サービスの流れ



## ご寄付 ありがとうございます

平成六年十一月から平成七年十一月までの間に、次の方々より、平野区社協へのご寄付、または善意銀行への預託をいただきました。

皆さまのお気持ちに感謝するとともに、区内の福祉充実のために有効に活用させていただきます。

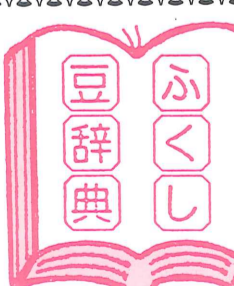
〈区社協へのご寄付〉

（社団）東住吉納税協会、ラブジアスみんなのチャリティ

（物産）鶴橋製菓、中斎須賀子。（順不同、敬称略）

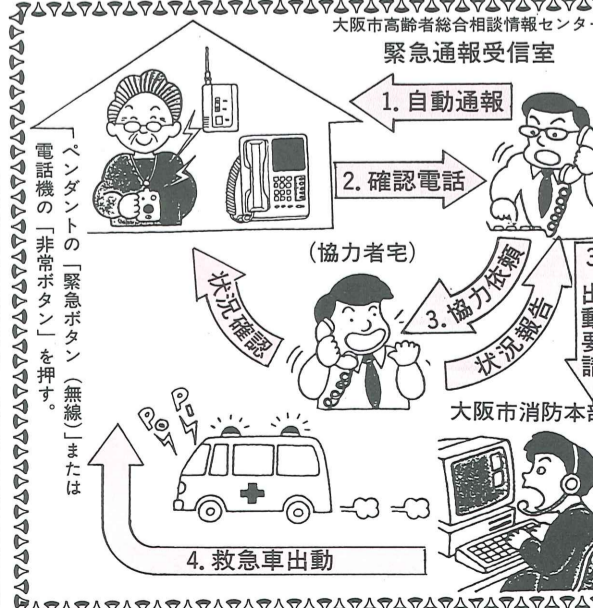
り暮らし、またはご夫婦のみ（どちらかが六十五歳以上）の世帯、重度身体障害者、難聴障害者のみの世帯等です。突然の発病や転倒、火事などの緊急の事態に二十四時間対応します。

お申し込みには、緊急時にすぐかけつけられるご近所の友人・知人など、協力者が必要ですので、ご相談、お申し込みは福祉事務所（平野区役所一階へ。☎七〇二二三三）



## ごぞんじですか 大阪市緊急通報システム

大阪市では、平成三年十二月から実施されており、現在約六千世帯が利用しています。対象者は、概ね六十五歳以上のひと

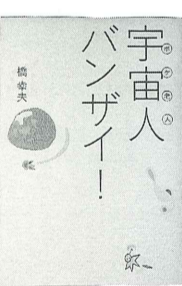


## 「ふくしライブラリー」情報

「ふくしライブラリー」は、ボランティア・ピュロー（区役所一階）に開設し、書籍やビデオの貸し出しを行っています。お気軽にお越しください。

「宇宙人バンザイ」 橋 幸夫著

母親に痴呆の症状が現れ始めてから、とまどいながらも自分たちなりに理解し、工夫して共に歩んできた橋夫妻。その体





# ボランティア ビューローだより

区内の福祉施設において、ボランティア活動が、活発になってきています。施設利用者の選択の場を広げたり、地域に開かれた施設として多様化していく中、ボランティアの役割も変化に富み、ますます期待されるどころです。ここで、その一部の活動を紹介いたします。

## 広がる ボランティア活動 施設内の活動

### ◆喫茶コーナーの活動◆

特別養護老人ホーム「喜連」と「長吉」において、週三日、喫茶コーナーのお手伝いをしています。月・水・土と交替で、コーヒー等を作りながら、お年寄りとの会話を楽しんで

います。「お年寄りが、待っていてくれることがうれしい」グループで活動する



特養「喜連」の喫茶コーナー

### ◆音楽コミュニケーションの活動◆

特別養護老人ホーム「喜連」の楽器クラブに、ボランティアが中心となり、音



音楽に合わせてパッティング。血液の循環も良くなって気持ちいい...

### ◆作業訓練の援助活動◆

自立の為の入所施設である大阪市更生療育センターで、作業訓練時に、障害があつてできない部分をお手伝いしています。ボランティアは、「始めは、言語に障害があつて理

解できなかったが、何度も関わるうちに、目の合図で何を言おうとしているかわかるようになった。これが何よりの喜びです」とボランティアとしてのやりがいを語っています。

### ◆散髪の活動◆

平野区デイサービスセンターにおいて、身体が不自由で散髪に行けない利用者

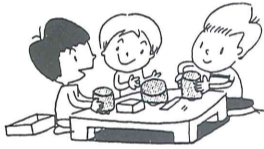
に、美容師の資格があるボランティアが、散髪の活動を行っています。家族は、「車いすで散髪に行けず、困っていたので助かります」と喜んでおら



平野区デイサービスセンターで散髪の活動を。「ありがとうございます。すっきりしたわ」

### ◆手芸の活動◆

児童相談所内の一時保護所(二歳〜十八歳の入所施設)において、週一回、子どもたちに手芸を教えています。フェルトや毛糸などを使って、ブローチや小物作りをし、子ども



音楽を通してコミュニケーションを図る方法を取り入れています。歌を唄ったり、曲に合わせて身体を動かしたり楽器を使ってリズム打ちをしたり、大きな布を広げて波を表現したり...

参加しているお年寄りは次第に表情も明るくなり、楽しまれています。知的障害者の通所施設、大和川園の運動会やレクリエーションで、仲間の付き添いやバザーのお手伝いをしたり、老人施設での盆踊り大会のお手伝いや外出時の車いす介助などを一緒に楽しみながらしています。

### ◆行事の援助活動◆

知的障害者の通所施設、大和川園の運動会やレクリエーションで、仲間の付き添いやバザーのお手伝いをしたり、老人施設での盆踊り大会のお手伝いや外出時の車いす介助などを一緒に



特養「長吉」の盆踊りにて。

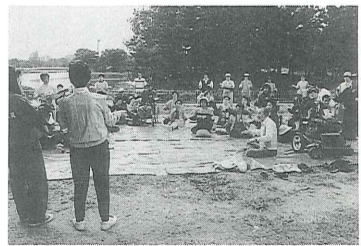
## 第2回外出交流会開催 長居植物園の自然を楽しもう!!

十月二十八日、菊花薫る長居植物園で、ボランティア・ビューローに関わる障害者や高齢者の方々と登録ボランティアとの交流会を開催しました。

参加者は、ハンディをもつ人十四人を含む四十八人で、障害があつて一人で参加できない方は、ボランティアの送迎介助と一緒に参加しました。なかには、二十数年ぶりに市バスに乗った方もおられ「初めてリフト付きバスに乗ったけれど全然恐ろしくなかった。これでまた外出できる」と顔を輝かせておられました。



菊の花がみごとに咲いていました



住吉区の皆さんとも一緒に交流会

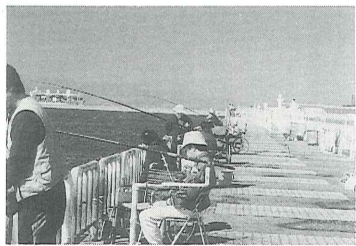
### 「一緒に魚釣り」

私は、大阪市更生療育センターで、作業訓練のお手伝いをしています。入所者の方たちとの会話の中で、「今は、半身麻痺になってしまったが、昔はよく釣りに行ったものだ」と話され、私自身も釣りが好きなので、皆さんのつらい気持ち、皆さんのつらい気持ちが、痛いようにわかりました。

「よくし、一丁やってみよか」と、車いすのまま、片手でも操作ができる魚釣りの製作に取り組みました。試作台を作つては、センターの中庭でテストを行ない、障害者の鋭い質問や建設的なアドバイスをいただき、

「今、半身麻痺になってしまったが、昔はよく釣りに行ったものだ」と話され、私自身も釣りが好きなので、皆さんのつらい気持ち、皆さんのつらい気持ちが、痛いようにわかりました。魚釣りは、不格好なもので、絶対安全、絶対無事故を目標に製作したつもりです。もたれても、腰をかけて大丈夫。360度回転もできます。釣りに対する皆さんの熱意に圧倒されながら製作しました。

十月二十六日、いよいよ南港での魚釣り大会が開催されました。空は快晴、海からの風は爽やかで、申し分のない釣り日和です。早速、魚釣り台3台を組立てて、さあ本番へ。魚釣り台は、不格好なもので、絶対安全、絶対無事故を目標に製作したつもりです。もたれても、腰をかけて大丈夫。360度回転もできます。釣りに対する皆さんの熱意に圧倒されながら製作しました。



南港で、車いすに乗ったまま魚釣りを... 「ひさしぶりに海を見たな〜!!」

その後、グループに分れ、秋の自然の中を散策し、有意義な一日を過ごすことができました。ハンディをもつ人からは、「自然に触れることができ、良かった」四十一年ぶりの

長居公園にびっくりした「沈みがちな私にとって、楽しい一日になりました」またボランティアからは「初めての参加に不安も大きかったが、他のボランティアの方に教えてもらったり、ハンディをもつ方の人柄に、明るい気持ちになりました」「いろいろな障害の方がおられ、介助の仕方や車いすでの視線、視覚障害者への言葉かけ等勉強になりました」「顔見知りのボランティアも増え、話はずみ、充実した一日でした」との感想を寄せていただきました。更に両者から、「たくさんの人たちと出会うことができ、楽しかった」「年一回といわず、もっと回数を増やして欲しい」との声も多く、来年は、参加者の中からスタッフを募り、皆様の要望にできるだけ応えていきたいと思つています。

### 「心のケア」ボランティア講座のご案内

日時	内容	場所
① 2月8日(木) 1:30~4:00	障害者に対する心のケア ~心理的な援助~	区民ホール
② 2月9日(金) 1:30~4:00	お年寄りに対する心のケア ~痴呆性老人の理解と関わり方~	特別養護老人ホーム「長吉」
③ 2月10日(土) 1:30~4:00	精神障害者に対する心のケア ~社会復帰に向けて~	区民センター

\*詳細および、お申込みは、平野区ボランティア・ビューローまで... (☎705-8200)





# いきいき・あんしん 心ふれあうまちへ



豊かな長寿社会をめざして

ぬくもりネットワーク

平野区役所  
区民室  
高齢化社会  
対策担当  
☎702-3331

## ご活用を☆☆ご協力を

### 高齢者サービスのご案内 緊急連絡カード



### 緊急連絡カード

氏名・生年月日 住所・電話 緊急連絡の目的

明・大 年 月 日 平野区 ☎

緊急時連絡先(家族等)	氏名(敬称)	住所	勤務先
( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎
( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎
( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎

かかりつけ医	病名	住所	電話	主治医
( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎

利用中のサービス	種類・名称	連絡先	電話	担当者
( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎	( ) ☎

救急・火事 119 平野区役所 福祉事務所 } 702-3331  
警察 110 平野保健所 } 702-2755  
(作成：平野区役所区民室 高齢化社会対策担当 / 平成7年12月)

### 緊急連絡カード

病気・けがなどの緊急の場合は裏面連絡先へ連絡してください

本人氏名 明・大 年 月 日生

住所 大阪市 平野区 ☎06( )-

△ 外出用

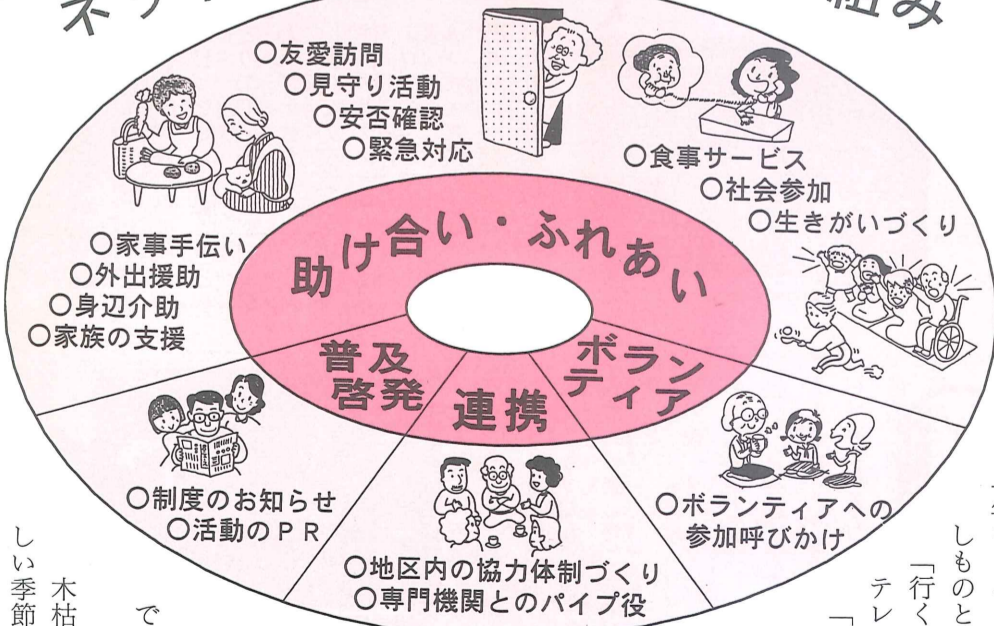
◁ 自宅用



区役所高齢化社会対策担当で、パンフレット“高齢者サービスのご案内”と“緊急連絡カード”を作成しました。ネットワーク委員会のご協力により、区内の65歳以上の方にお届けしています。電話機の横など、わかりやすいところにつるしてご活用ください。万一、緊急事態がおきたときには、ご近所の皆様のご協力をぜひお願いいたします。お手元に届いていない方は、お住まいの地区のネットワーク事務所、または区役所高齢化社会対策担当までお問い合わせください。

## できることから始めませんか

### ご協力を！ ネットワーク委員会の取り組み



木枯らしにジングルベル、慌たしい季節だからこそ、互いに一声。ぬくもりのネットワークにご参加を。

できることから始めませんか。そして、あなたのできる時間、年を取ってもいきいきと安心して暮らせるまちをめざして、あなたのできる時間、

ほんの少しのお手伝いで安心して暮らせる方、きっかけさえあれば閉じこもりから抜け出せる方が大勢いらっしゃいます。ネットワーク委員会では各地区でいろいろな取り組みを進めています。

「年をとると住みなれた家が一番。でももしものときが心配。」  
「行くところもないので、つい一日テレビの番。」  
「重い買い物、ゴミ袋。階段の昇り降りが本当に大変。」  
「あなたのまわりにこんなお年寄りがおられませんか。あなたご自身はいかがでしょう。」



あなたのまちの相談窓口

## 『ネットワーク事務所』

(月～金/午前10時～午後4時)

地区	場所	電話
平野西	平野西センター	790-0383
新平野西	新平野西老人憩の家	701-2420
平野南	平野南老人憩の家	705-7100
喜連	喜連地域集会所	797-7038
喜連西	喜連西老人憩の家	705-2700
喜連東	喜連東老人憩の家	797-9600
長吉東部	長吉東部会館	706-8431
長吉六反	六反会館憩の家	701-8818
瓜破	瓜破老人憩の家	702-5600
瓜破西	瓜破西老人憩の家	790-2240
瓜破東	瓜破東老人憩の家	700-3321
瓜破北	府営瓜破住宅	705-8500
加美	加美老人憩の家	793-5215
加美南部	加美南部老人憩の家	792-1093
加美北	加美北老人憩の家	796-3955
加美東	加美東老人憩の家	792-3321

(H7.12.1現在：16地区)